

バングラ支援活動を紹介

国際医療ボランティアAMD A（岡山市北区伊福町）の地域組織「AMD A玉野クラブ」は、バングラデシュの子どもらへの支援活動報告会を3日午後5時から、東児市民センターで開く。

クラブ長でAMD Aボランティアセンター事務局長の竹谷和子さん（68）＝胸上＝が、昨年10

あす東児市民センター

月に訪問した際の活動を中心に報告。AMD Aバングラデシュ支部が首都ダッカ近郊のガザリア地区で続けている子どももの教育支援、玉野クラブが独自に行っている第2都市チッタゴン近郊のマナム二母子寮への資金援助などの取り組みを、写真とともに紹介する。

隣国ミャンマーでの迫害から



バングラデシュのガザリア地区で住民と交流する竹谷さん（前列左）＝2017年10月（竹谷さん提供）

逃れるためバングラデシュに脱出し、厳しい生活環境に置かれているイスラム教徒少数民族口ヒンギヤの支援のため、会場に募金箱を設置する。

竹谷さんは「バングラデシュの現状を多くの人に理解してもらい、活動への共感を広げたい」と話している。参加無料。問い合わせはAMD Aボランティアセンター（086-252-7700）。（正本和臣）